



知的障害児に関する日本 - インドネシア国際協働授業研究会
参加型グループ・ディスカッション分析結果報告書

2006年8月8日 - 12日 パダン

著者：インドネシア研究チーム **Dr. Budiyanto, dkk.** (スラバヤ教育大学講師)

翻訳：久保木 勇 (前 筑波大学教育開発国際協力研究センター研究員)

インドネシア国家教育省
初中等教育総局
養護学校整備局
2006

知的障害児に関する日本 - インドネシア国際協働授業研究会

グループディスカッション分析結果報告書

1.はじめに

目的 : 指導法研修実施の一環（日本人教師、インドネシア人教師、日本人教師とインドネシア人教師の協働）

ディスカッションのポイント：

授業の良い点について考える。日本人教師の授業の良い点、インドネシア人教師の授業の良い点、日本人教師とインドネシア人教師の協働授業の良い点。

ディスカッションの方法：

- グループの分け方は参加者の職業身分による。(大学講師、学生、校長、教員、生徒の保護者)
- それぞれのグループにおけるディスカッションはインドネシア研究チームのメンバーにより先導される。
- 参加者は各自で、日本人教師、インドネシア人教師、日本人教師とインドネシア人教師の協働の授業での3つの良い点を挙げる。
- 参加者が挙げたものはディスカッションを通じて要点ごとにまとめる。
- ディスカッションの参加者によって挙げられたもので最も意見が多かったものに基づいて、この授業研究会における授業の有用点として全体会議で発表する。
- 研究の最終会議として全体会議で分析とまとめを行なう。
- 最終会議では意見を集約し、まとめられたものを関係機関にも通達する。

2. ディスカッション結果の分析

西スマトラ州パダン第2養護学校の知的障害児を対象とした日本人教師とインドネシア教師の授業研究会におけるグループディスカッションは178人の参加者により実施された。その内訳は(1)大学講師21人、(2)学生25人、(3)校長15人、(4)教員100人、(5)生徒の保護者17人である。

グループ・ディスカッションで話し合われた内容は大きく2つに分けられる。それは(1)授業実施でのよかった点についての意見と、(2)日本とインドネシアの協力で行なわれたパダン第2養護学校の知的障害児を対象とした授業研究会の全体に関するコメントである。

これ以降は日本人教師によって実施された授業についてはJ-モデル、インドネシア人教師によって実施された授業についてはI-モデル、日本人教師とインドネシア人教師の協働で実施された授業についてはJ-Iモデルと表記する。J-モデル、I-モデル、J-Iモデルそれぞれの授業の良い点について、またこの授業研究会全体に関するコメントについても実際の参加者の話をもとにデータ表記する。

参加者の実際の話からなる障害児の体育教育ならびに算数教育でのJ-モデル、I-モデル、J-Iモデルに関するデータ、および授業研究会全体に関するコメントはプログラムそれぞれの実施上の事実に基づいたものとする。ディスカッションの結果をわかりやすくするために話し合いで出た参加者の意見を以下の表にまとめた。

J-モデル、I-モデル、J-Iモデルの良い点についての話し合いの結果

グループ I (大学講師)

教科	参加者の視点		
	良い点		結論、コメント
	日本(J-モデル)	インドネシア(Iモデル)	
体育 2006.8.9	戦略: - 子どもはみな意欲的である。 - 適度な強化 reinforcement がされている。 - 子どもをやる気にさせられる。 - 教師の行動が興味を引く。 - 教授法が多様である。 - 子どもにわかりやすい授業 - 人間性のある授業アプローチである。	戦略: - 教授法が多様である。 - 内容が子どもの状態に合っている。 - 全ての子供が参加する。	結論: 1. 授業の計画は簡素で实际的で応用しやすい。 2. 授業過程は落ち着いていて、教師だけでなく生徒も皆が取り込まれ、活発である。 3. 授業で使われる教材は簡素で手に入りやすく授業で多用途に使える。
授業過程: - 学ぶ楽しさ (learning is fun)がある。 - 教師が意欲的である。 - 子どもの状態に合わせて段階的な遊びの導入をしている。 - 手に入りやすい教材を使用している。 - 授業がわかりやすい。 - 教師の創造性が高く、人間性ある授業である。	授業過程: - 協力的である。 - コミュニケーション豊かである。 - 子どもが学ぶことに熱心である。 - 教師は活動的で全ての子供が関わられるようにする。 - 子ども動きを導くことができる。 - 教師の声がはっきりしている。 - 子どもに学ぶ。	4. 授業の戦略には人間性を保ち、意欲的学習 student active learning (SAL) アプローチ、多様性と強化を用いる。 5. 公式な評価ができなくても全ての過程、段階において評価を行なう。	

	指導案: -遊びは有効である。 -授業の内容が整理されている。	指導案: -活発な活動が課題を解くことにつながる。	コメント: 1. 教材を使ったほかの授業モデルも開発する必要がある。 2. 体育/芸術以外の科目でもこのような授業モデルを作る必要がある。 3. もしも1人より多くつまずく子どもがいる場合はもっと適した方法が必要である。
	教材 -手に入りやすい。 -子どもの状態に合っている。 -多機能である。	教材: -オリジナルである。 -十分な教材が用意されている。 -簡単簡素な教材で手に入れやすい。	
日本ーインドネシア協働 (J-I モデル)			
	1. 授業の計画から評価まですべての過程で原理が貫かれている。 2. 教師と教師の間、教師と生徒の間の相互作用が高く働いていて、生徒が意欲を持って学べるような落ち着いた環境を作り出している。 3. 教師の教材選択と使い方が的確である。簡単で安く、身近なところで入手できる教材は興味を引き出すのに十分な魅力を備えている。		
算数 2006.8.9	授業過程: - 教師でなく子どもが問題を解決する。 - 子どもは授業に対して積極的で活発である。 - 教師の意欲が高い。	授業過程: - 教師と子どもが相互に作用しあう。 - 子どもの創造性が育つ。	結論: 1. インドネシア人教師の授業は形式的で、日本人教はよりフレキシブルである。 2. 授業は落ち着いた環境の中で実施されることでより成果を高くする(魅力的で斬新、創造性に富み、効果も高く、楽しいもの)。
	指導案: - 指導内容が具体的で共有しやすい。 - 他の指導項目と統合された内容になっている。 - 授業における教師の独創性がある。	指導案: - 授業がシステマティックである。 - 良い計画になっている。 - 授業の目的が結果でなくプロセスに反映されている。	

教材: - 教材が多様である。 - 教材は簡単で簡素なものである。 - 効果のある教材を使用する。 - 教材は指導内容に適している。	教材: -	3. 楽しく興味を引く授業の特徴： a. 子どもの経験から出発している。 b. 教材の多様な使い方をしている。 c. 教材を子どもの生活に合わせている。 d. 子どもが全ての授業過程に関わるようになっている。 e. そのつど子どもを褒め、体罰はしない。 f. 結果より過程を重視する。
戦略: - タイミングよく褒める。 - 教師の独創性が高い。 - 子どもが授業を楽しく受けられるように遊びを取り入れる。	戦略および教授法 - 授業がシステマティックである。 - 多様な教授法を用いる。	
評価: - 評価は簡単だが的確さを持った簡略化したもので行なう。	評価: -	
日本-インドネシア協働（J-I モデル）		コメント: 1. 学生にとっては教育の新たな宇宙を開いた。 2. 学生の教育実習（PPL）のシステム改善に役立つ。 3. 他組織との連携、教材開発、今回筆記した記録は重要なものである。
1. 指導案を作成する際は子どもが算数を怖がらないように配慮する。これは遊びながら学ぶ (<i>learning by playing</i>) アプローチを用いるからである。 2. 子どもには勉強を強いられるというより、退屈やあきらめ感を持たないように遊ぶ姿勢で準備させる。 3. 教材は子どもの生活に密接したもの、周辺にあるものを使う。たとえばパダンでは一般的であるマンゴスチンの売買の再現をする。		

グループ II (学生)

教科	参加者の視点		結論とコメント
	良い点		
	日本 (Jモデル)	インドネシア (Iモデル)	
体育 2006.8.9	1. 教材を十分活用している。 2. 指導内容の伝えかた、動機の引き出し方が良い。 3. 教え方と授業内容が適合している。	指導内容の伝え方とクラス運営が良く、子どもの動機を引き出し教師と生徒の相互作用を生み出している。	結論: 1. 指導内容と教材の選択は良く、子どもの学習意欲を引き出している。 2. 子どもと教師の相互作用がうまく働くことで、子どもの学習意欲と興味を引き出すことができる。 コメント:
	日本-インドネシア協働 (J-I モデル)		
算数 2006.8.9	1. 教材が十分活用されている。 2. 教え方がよく、子どもの動機を引き出している。 3. 教え方と授業内容が適合している。	1. 教師の子どもへの動機付けが子どもの学ぶ意欲の向上につながっている。 2. 教材の使用法が良い。 3. 指導内容の伝え方とクラス運営が良く、子どもの動機を引き出し教師と生徒の相互作用を生み出している。	結論: 1. 関心のある概念を用いることが子どもの学習意欲を向上させる。 2. 子どもの能力に沿った指導内容と遊びを取り入れることが子どもの意欲を掻き立てる。
	日本-インドネシア協働 (J-I モデル)		

1. 教材が豊富であることが、授業内容を伝えることの支えとなっている。
2. 遊びを取り入れることと意欲を高めることでクラス運営と相互作用を良い状態にしている。
3. 生徒の関心を引く概念を用いることで学ぶ意欲を浮かび上がらせる。

コメント:
基本的にインドネシアと日本が協働して授業を行なうことはとても興味深いので継続した実施が望まれる。

グループ III (校長)

教科	参加者の視点		結論とコメント
	良い点		
	日本 (Jモデル)	インドネシア (Iモデル)	
体育 2006.8.9	授業アプローチ: - 教師はアプローチ選択において専門性を持っている。 - 子ども中心 (<i>child centered</i>) - 言葉や文化の違いを乗り越える能力を持っている。 - 教師の生徒への接近のし方が良い。 例: やさしく、親しみを持って接して意欲を高めようとする。 - 教師の見せる手本が魅力的で、生徒の意欲を高める。	授業アプローチ: - コミュニケーションが良い。 - 適切な教材の使い方をしている。 - 専門性がある。	結論: 1. 子ども中心の授業 (<i>child centered</i>) 2. プロの教師は文化の違いを乗り越える。 3. 振り返りなどさまざまな手法で強化 (<i>reinforcement</i>) を行なう。 4. 熟練学習 (<i>mastery learning</i>) の原理を用いる。 5. 授業過程は段階ごとがはっきりしていて、民主的でフレキシブルである。
教材: - 簡単な教材を用いるが生徒の活動を積極的にする。	教材: - 教材選択が適切である。(簡単で、安く、効果的なもの)	6. プロの教師は正直で誠実な態度を映し出す。	

	強化 (Reinforcement) : -適切な 振り返りを行うことで強化 (<i>reinforcement</i>) を行なう。 - さまざまな刺激・ 激励を用いる。	強化 (Reinforcement) : -	コメント: 1. このような授業は、普及するに値する良いモデルである。 本来、親密さ、優しさは教師の一生懸命さ、精神の現れであり、全ての教師がそうあるべきである。
算数 2006.8.9	授業過程: - 子どもの意欲的学習態度を高揚させている。 - 系統立てて構築されている。 - 規律ある態度を育てている。 - 授業の雰囲気はゆったりと落ち着いている。	授業過程: - カリキュラムに沿っている。 - 指導する際に動機付けを多く用いる。	結論: 1. 授業過程がカリキュラムに沿っていて、授業の実施も系統だつて進められている。 2. 授業アプローチを子どもの発達段階にあわせている。 3. 学びの原理である「知ること、やってみること、なってみること、ともに生きること (<i>learning to know, learning to do, learning to be and learning to life together</i>) 」に沿っている。 4. その土地の文化に合わせた教材を使用している。 5. 教師が明るく、やさしく、友好的な姿勢でいることが、子どもの学習成果を後押しすることにつながる。
	授業アプローチ: - 授業に遊びを取り入れるコンセプトは子どもの創造性を高めるとともに日常生活に関連付けることに役立つ。	授業アプローチ: - 子どもの持つ潜在能力を掘り起こす戦略が取られている。	
	教材: - 文化・ 習慣に合わせている。 - 色の選択が適切である。 - 交流を生み出しやすいものである。	教材: - 効果の高い教材である。	

日本－インドネシア協働授業(J-I モデル) (体育と算数)	
<p>1. アプローチ/教授法</p> <ul style="list-style-type: none"> - 教授法の選択が子どもの発達段階に合っている。 - 学びの原理である「知ること、やってみること、なってみること、ともに生きること (<i>learning to know, learning to do, learning to be and learning to life together</i>)」に沿っている。 	<p>6. 簡素で簡単に入手できる教材は子どもにも理解しやすい教材であり、授業の成果にも関連している。</p> <p>コメント:</p> <p>1. インドネシアと日本の国旗を教材に使用したことはこの機会にふさわしいことである。</p> <p>2. 授業の中で全ての生徒に発表・表現の機会が設けられていた。</p>
<p>2. 授業過程:</p> <ul style="list-style-type: none"> - チームティーチングとしての協働と役割分担が適切である。 - 教師と生徒の関係性が適切である。 - 代替となる補助教材の準備ができている。 	
<p>3. 教材:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 効果と効率の良い教材を使用している。 - 子どもの必要性に応じた教材である。 - 子どもの発達段階を考慮した教材である。 	
<p>4. クラス運営:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 教室の中の配置、学習環境の設定が良い。 - 指導案が良く練られている。 	

グループ IV (教員)

教科	参加者の視点		結論とコメント
	良い点		
	日本 (Jモデル)	インドネシア (Iモデル)	
体育 2006.8.9	指導案: - 指導案が簡単にまとめられていて、目的は明確であり、わかりやすく実施しやすい。 - 指導案はシンプルで理解しやすく、準備運動－主活動－整理運動まで展開がシステム化されている。	指導案: - カリキュラムに沿った指導案になっている。	結論: 1. 指導案: 簡単・明瞭にまとめられて、わかりやすくシステム化されている。 2. 教材: アセスメントの結果を基に決定されており、統合的でシステムティックである。授業の目的にも適している。 3. 授業過程: 認知、情緒、精神運動の発達に対する配慮がされていて、システムティックでダイナミックにそして効果にも配慮して整理されている。
教材: - 子どもの必要性に応じており、システムティックである。 - アセスメントをして教材が決定されている。 - 早期目標も組み込まれており、指導内容が統合的に作成されている。	教材: - 早期目標も組み込まれており、指導内容が統合的に作成されている。	4. クラス運営: クラスの状況、子どもの特別な必要性に合わせた設定をする。	
授業過程: - 授業過程が効果的に整理されており、効果的にシステム化されている。そのため生徒はより意欲的で熱心になる。 - 授業過程で音楽を多用することで生徒の関心を高める。	授業過程: - 指導案に基づき活動の詳細が組み込まれている。 - チームティーチングの形で連携した指導ができています。 - 生徒の意欲に関心が払われている。		

<ul style="list-style-type: none"> - 活動はダイナミックかつシステマティックであり、授業の始めから終わりまで子どもが意欲的に関わる。 - 指導する際には認知、情緒、精神運動の発達に対して配慮している。 - 生徒の意欲に注意を払っている。いる。 		<p>5. 戦略/教授法： 子ども中心 (<i>child centered</i>) アプローチと、さまざまな教授法を用いる。時には教師は手本(モデル)となり、子どもの反応を強化するために、褒める、タッチする、親指を立てる、お互いの手を合わせる(トス)、声をかけるなどの手法を用いる。</p>
<p>クラス運営：</p> <ul style="list-style-type: none"> - クラス運営は良く常に次の活動への意欲を引き出す。 - 活動的でない子どもを円の中に置き、中心に位置づける。 	<p>クラス運営：</p>	<p>6. 教材：使われるものは簡素なもので、簡単に作成できるもの、簡単にいてに入るもの、関心を引く色使いのもの、お金のかからないもの、危険のないものであり、また、いろいろな使い方ができるものである。</p>
<p>戦略/教授法：</p> <ul style="list-style-type: none"> - 子ども中心 (<i>child centered</i>) アプローチを用いる。 - 子どもの反応を強化するにはさまざまな方法がある：褒める、タッチする、親指を立てる、お互いの手を合わせる(トス)、声をかけるなど。 - アプローチの有効活用 	<p>戦略/教授法：</p> <ul style="list-style-type: none"> - 教師の子どもへのアプローチが良いため子どもが授業内容にもついていける。 - 教師の用いたアプローチは子どもの意欲を引き出している。 	<p>7. 教師の態度： 授業を通して常に興味を引き、親しげで、笑顔を絶やさず、活動的で、子どもに同調し、子どもの出す結果を尊重し、手本となっている。</p>

<ul style="list-style-type: none"> - さまざまな授業アプローチの活用は授業目的の達成を助ける。 - 教師が手本(モデル)となる。 - 教師は授業における遊びにも子どもと加わり、子どもと一緒に活動する。 		<p>コメント:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害児の指導案はシンプルでわかりやすく実施しやすいものが良い。 2. 体育の授業は子どもが興味を持ち、楽しめる方法が良い。 3. 参加者として一般的に思うのは授業研究 (<i>lesson study</i>) は重要であり、学校レベルで試す必要があると思う。 4. 協働授業はそれぞれのクラスの状況、そして地域の教育組織の状況に合わせて実施されていた。 5. 何でも教材にすることが出来る。高いものを買わなくても周りにあるものを活用できる。 6. 障害児への授業では指導案は子どもの状態と能力に合わせて作成されるべきものであり、子どもを楽しませる教材は子どもの学習意欲を高めるのに役立つ。
<p>教材:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 使われた教材は簡素なものである。簡単に作成でき、授業に合わせて作成されていて子どもの関心を高める。 - 材料は安全で、安く、効果の高いものを使用する。 - 教材は興味を引くものとしてさまざまな色、形で作成している。 - 教材のアイデアやデザインは簡素で、入手しやすく、危険のないものであり、その土地にあったものである。 - 使用した教材は多様であり、子どもの意欲、関心を高める働きをしている。 - 全体で動きをそろえるときに音楽を使用している。 - 	<p>教材:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 授業に適した多様な教材を使用している。 - 指導内容に対応している。 	

<ul style="list-style-type: none"> - 子どもの注意を引くために布にもさまざまな色のものを使用している。 - わかりやすい道具、教材を使用している。 - 活動的で、指導や説明が明瞭である。 - 教師の手本が子どもの興味を引いている。 - 教師が子どもに接近するときは明るく笑顔で対応する。 - 		<p>7. 教師は子どもの創造性を高める努力をしなければならない。そのために子どもが授業を楽しめるように工夫が必要であり、その例がいろいろな動き（跳ぶ、走る）と音楽を組み合わせることである。</p>
日本ーインドネシア協働 (J-I モデル)		
<p>教材:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 使われた教材は統合的な教材である。さまざまな原理を教えるのに役立ち、ひとつの教科の中だけでなく関連する分野で使える。 		
<ul style="list-style-type: none"> - 使われた教材は認知、情緒、精神運動の側面からも考慮されている。その例にひとつが、ジャンプの活動の中で、ジャンプと同時に色を選んで踏む、数を数える、歌うということを組み合わせて生徒同士で助け合っている。 		<p>8. 授業で日本人教師によって行なわれた運動はインドネシア人教師にとって良い手本となっている。</p>

授業過程:

- 授業では教師と教師、子どもと教師、子どもと子どもの間での相互作用が働いており伝導的な授業となっている。
- 遊んでいるような楽しい雰囲気での授業である。
- 子どもが活動に集中できていて、組織化された、生きた授業になっている。
- 教師がそれぞれの活動前に手本を見せることで、子どもが真似してやりたくなるように注意を引いている。
- 子ども意欲的でない場合に無理強いをしない。
- それぞれの動きに音をつけている。
-

クラス運営:

- クラス運営がうまく、子どもは授業に向き合っている。

戦略/教授法:

- ジャンプする見本を見せる、順番で課題(運動)をやらせるなど、授業中さまざまな指導法を用いる。
- 子どもの状態にあわせてアプローチを変え、授業自体が変化に富んでいる。

教材:

- 教材は授業の目的に沿ってバリエーションがあり、興味を引き、競合的なものが使われている。
- 使われた教材は入手しやすく、簡素で、危険性がなく、子どもの能力に合っている。例：ゴムひも、国旗、いろいろな色を使った紙など。
- 子どもはさまざまな色のある教材に興味を惹かれ、体をうごかす意欲にもつながっている。
- 教材は指導内容にあっていて良い。

授業評価:

- 評価のやり方が良く、子どもが困難に遭遇したときに直接指導している。
- 子どもはそれぞれの活動において自分自身の力を測っており、自己評価 (*self-evaluation*) の姿勢が育成されている。

9. 日々の授業の中でもこの研究会で行なわれたような授業が行なわれうことが望ましい。

	<p>教師の態度:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 協働での指導ではお互いに活動の隙間を埋めていく。 - 教師は指導法に自信を持ち、精力的である。 - 教師は指導案の作成、教材準備において創造性を発揮する。 - 子どもと教師の間に壁がないと思えるぐらい一体となっている。 - 子どもが活発でいられるように見本をたくさん見せる。 - 教師の連携ができていて、お互いを補助している。 		
<p>算数 2006.8.9</p>	<p>指導案:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 指導案は大変良い。子どもが日々目にする日常的な活動に関連付けられている。 - 指導案はシンプルだが総合的に作られている。 - 指導案は対象、方向性が明確で内容がしっかりしている。 	<p>指導案:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 指導案は授業実施前に用意される必要がある。 - 指導案には教師が自由に教える余地があり良い。 	<p>結論:</p> <p>1. 指導案: 指導案は子どもが日々目にする日常的な活動に関連付けられていて、対象、方向性が明確であり、シンプルだが総合的に作成されている。</p>
	<p>指導内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 指導内容は指導案に沿っている。 	<p>指導内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 指導したことが子どもに模倣できている。 	<p>2. 指導内容: 指導計画に沿っていて、実施に際しては生徒ができるものを選んでいる。</p>

<p>授業過程:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 教師と子どもの相互交流が集中的で感情豊かである。 - 教師による説明がわかりやすいため子どもが授業に参加しやすい。 - 子どもは皆役割を持ち、活動が滑らで機能的に行なわれている。 - 授業においては教師と生徒がともに意欲的である。 - 	<p>授業過程:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 授業が始まるとすぐに集中していた。 - 子どもの励まし方がよく、子どもが指示されたことの結果をだすと、教師は褒めて強化している。 - 授業が効果的に進むように子どもの方向付けができています。 - 	<p>3. クラス運営: 子どもの座る位置はクラスの状態に適していて、教師の注意も特定の生徒個人だけに限定されないため子どもは飽きることなく授業に集中できる。</p>
<ul style="list-style-type: none"> - 教師と生徒の精神的な接触が継続されていて授業はゆったりとしている。 - 教え方がゆったりと落ち着いていてあわてていない。 	<ul style="list-style-type: none"> - 取り組んでいた活動は、子どもの興味を引き出し、活動的で楽しませる要素を持っている。 - 教師が全ての活動に子どもと一緒に取り組んでいる。 	<p>4. 授業過程: 授業のはじめに授業の内容が説明され、子どもの方向付けが行なわれるがその準備は周到に用意されている。教師が全ての活動に子どもと一緒に取り組んでいて、活動に意欲的に取り組めるように励ますとともに、常に子どもの出した成果に対して教師は褒めて強化している。</p>
<p>クラス運営:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 子どもの座る位置はクラスの状態に適っていて、教師の注意も特定の生徒個人だけに限定されないため子どもは飽きることなく授業に集中できる。 - 指導内容もクラス運営もうまい。 	<p>クラス運営:</p>	

<p>戦略/教授法:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 教師の教え方は、遊びながらも学ぶ方法を強化しているため、子どもは飽きることなく意欲を持ってもらえる。 - 教え方がバラエティに富んでいて子どもを飽きさせない。さまざまな色の教材・道具を使用することで子どものやる気を引き出すなど子どもに合わせた教材の使い方をしている。 - 教材使用が戦略的で、子どもが活動を行なうたびに褒めている。 	<p>戦略/教授法:</p> <ul style="list-style-type: none"> - さまざまな教授法を用いており、子どもが飽きることがない。 - 教え方は明確で、子どもがすぐに精力的になる。 - 子どもが意欲的、創造的になっている。 - 授業は十分わかりやすく、子どもが見本に従いやすい。 	<p>5. 教授法: ロールプレイや、見本と役割分担など教授法を組み合わせる方法をとっている。</p> <p>6. 授業戦略: 授業のはじめに教師が実演として足し算引き算を遊びの形でやって見せる。そして次にそれぞれの子どもに分担して部分的に同じようにやらせていくことで、子どもに役割を与えることでやる気を出させ、褒めるアプローチを取っている。</p>
<p>教材:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 教材の特徴は、簡素なもので、教師によって作成され、指導内容にあっており、子どもの興味をひき、具体的なものである。 - 教材は簡単に作成できるもので、色使いも工夫されていて子どもの活動を活発にしている。 - 教材は簡素だが興味を引く工夫に飛んでいるため、活動の成果を挙げるのに役立っている。 	<p>教材:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 使われた教材は指導内容にあっている。 - 教材の選択がよく、使い方は目的に沿っている。 - 教材は、安く簡単なものが使われていて良い。教師は体も補助教材として活用できる。 - 使われた教材は簡単で安いものだが子どもたちにも好まれている。 	<p>7. 教材: 使われた教材は、簡素で、教師が作成し、安価で、指導内容に沿っていて、子どもにとって興味を引き、具体的で、機能的で、教師にとっても子どもにとっても活動を効果的にするという特徴を持っている。</p>

<ul style="list-style-type: none"> - たくさんの教材を使っているが教材の使い方は興味深く、全ての教材が機能的で場面にあわせた使い方になっている。 - 教材がたくさん用意され、バラエティに富み、指導内容に合っているとともに子どもにも好まれるものになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> - 	<p>8. 教師の態度： 教室の中では子どもを理解する姿勢として友達のように接し、言葉もはっきりとした声で話し、子どもの意見を尊重する。</p>
<p>授業評価:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 評価がタイミングよく、簡単で明確な方法で実施されている。 	<p>授業評価:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 	<p>コメント:</p>
<p>教師の態度:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 教師は、子どもが指導内容を理解しやすいようにはっきりとした声で指導している。 - 教師は、生徒が意欲的であり、騒がしくない雰囲気の中で自分の意見を出しやすいような環境づくりに配慮している。 	<p>教師の態度:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 教師は教室の中で子どもの友達として接している。 - 座る位置を授業の内容と子どもの特徴に合わせている。 - 学んだことの成果がわかるように適切なタイミングで褒めて (reward) いる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教師は教育における槍の先端である。 2. 子どもの特徴に合わせて、子どもの興味を引く教授法と教材選択を根底にし、より組織的で生きた授業のやり方を協働授業から学ぶことができた。
<p>日本－インドネシア協働 (J-I モデル)</p>		
<p>指導案:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 指導案が良く練られているため実施しやすくなっている。 		

<p>指導内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 指導内容は簡素だが総合的にまとめられている。 - 指導内容は状況に合わせて選択されているが目的からそれることがない。 - 指導内容は認知、情緒、精神運動の側面にも配慮し、生徒が授業の目的を理解しやすいようにアイスの棒、数字カード、具体的な教材（実物の使用、マンゴスチンのこと）などの教材を使用している。 	<p>4. 算数の学習において、活動、興味を引く教材、システムティックな指導案など優位性が不確かなものにもっと注意を払わなければならない。</p>
<p>授業過程:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 生徒が楽しく落ち着いて学べるように環境づくりがされている。 - 算数の考え方を育てるのが適切で、子どもの理解が早い。 	<p>5. 教師は内容に合った楽しい教材についてもっと考える必要がある。</p>
<p>戦略/教授法:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 教授法はさまざまなものを使っているが、同じコンセプトでその教授法を使っている。 - 子どもが授業をより楽しむことができるように、遊びや実演などを取り入れ講義的な指導は少なくするなど、さまざまな教授法を用いることで魅力的な授業となっている。 - 子どもの特徴と指導内容に合わせた教授法が選択されている。 - 子どもが興味を持ち意欲的に学べるように、ロールプレイや役割分担などさまざまな教授法が使われている。 	<p>6. 子どもたちが受け入れやすいように楽しくて具体性のある教材作りのために教師の意欲と創造性が期待されている。</p> <p>7. 学びが周りに波及するようにクラスの楽しい雰囲気作りを意識しなければならない。</p>
<p>教材:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 子どもが違和感なく抽象的な概念を理解できるように身の回りにある具体的なものを教材として活用している。 - 関心を高め、簡素で、簡単に入り、かつ指導内容にあったさまざまな教材を使用している。 - アイスの棒、数字カード、実物（マンゴスチン）など具体的なものが教材として使用されている。 - 教材には安価で、入手しやすく、危険のないものが使われている。 	<p>8. 使用されていた手作り教材の質と作成における真剣さは、インドネシア人教師にとって良い見本となった。</p>

グループ V (保護者)

教科	参加者の視点	
	良い点	結論とコメント
	日本－インドネシア協働 (J-I モデル)	
体育 2006.8.10	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生徒が楽しく意欲的に学べるように教授法がバラエティに富んでいる。 2. 子どもの注意を引くような色使いなど、教材がさまざまに工夫されている。 3. 子どもへの注意力が高いことで、子どもは意欲的になる。 4. 親しげに子どもに接することで、子どもは気軽になる。 	結論: <ol style="list-style-type: none"> 1. 教授方法がバラエティに富んでいる。 2. 教材が豊富で、自然のものを使うことで子どもの関心を引く。 3. 教師は全ての子どもに対して満身の注意を払い、親しげに接する。 4. 評価指標が系統的に作成されている。 コメント: このような行事は子どもと保護者にとって意義が高いが、今後も継続されることが望まれる。インドネシア人教師の能力向上のために教師の交換プログラムが必要である。
算数 2006.8.10	<ol style="list-style-type: none"> 1. いろいろな方法を用いる教え方は大変良い。 2. 自然なものを教材に用いることは良い (マンゴスチンの使用など) 。 3. 子どもへの関心と生徒一人ひとりへの関心高く態度も良い。 4. 教師は子どものモチベーションを上手に引き出す。 5. 評価指標が系統的に作成されている。 	

3. 結論

上の表にまとめられた J-モデル、I-モデル、J-I モデルのよかった点の分析結果から、知的障害児に対する体育および算数の授業に関するグループディスカッションの結論は以下のようにまとめられる。

a. 指導案 (*lesson plan*) :

- 指導案は簡潔で明瞭、システマティックに書かれること。
- 指導案の様式は単元、時間配分、目的、目標達成への道筋、そして評価という項目が網羅されること。
- 授業目的が明瞭に表現されるとともに、その授業目的にそって指導案が子どもの能力を見極めたうえで発達を促進するように調整されること。

b. 教材 :

- アセスメントを行なったうえで教材が決められること。
- 教材は達成されるべき授業目標に適したものになるように、より統合的な視点で開発されること。
- 教材は具体的なものであるべきである。それは子どもが目で見えてわかるものであり、なおかつ使えるものとして日常的な経験につながるものであること。
- 教材はそれまでの単元で習った内容や使われてきた教材と関連したものであるべきであるが、同時に子どもの要望にもあわせてシステマティックに統合したものとして構築されること。

c. 授業過程：

- 授業は最初に子どもの興味を引く導入がなされる。
- 教師は子どもがどんな活動をするべきかを興味を引く例を出して説明する。
- 授業過程が基本的なことを学ぶ引き金となる：学ぶことの楽しさ (**learning is fun**)、教師・生徒が活動的であること、効果的な学び、学ぶ方向性について、平等であること、そしてフレキシブルなこと。
- 授業過程は生徒がより活動的で情熱を持って学べるように、システマティックで効果的に整理する。
- 授業過程の中では、生徒が学ぶことの興味を引き出すように音楽やその他のメディア教材を活用する。
- 授業中の活動は、生徒が授業のはじめから終わりまで活動的に関われるようにダイナミックで、システマティックに行なわれる。
- 指導内容を教授する際に、認知面、情緒面、精神運動面がふさわしい形で育まれるようにバランスに注意する。
- 生徒への動機付けは平素で直接的なものを使う。それは言葉がけでも良いし、物でも良いし、言葉とものを組みあわせても良い。
- 子どもの状態に合わせて、段階的にシンプルな遊びを組み入れる。
- 児童指向の授業 (**child oriented**).
- 問題に対する答えを見つけるのは教師ではなく子どもである。
- 子どもは授業に活動的に関わるように動機付けられる。
- 一つ一つの活動のなかでも教師は子どもの礼儀正しい態度の育成を心がける。
- 授業はあせったり緊張した状態ではなく、ゆったりとして子どもが落ち着いた状態となるような方策をとる。

- 子どもが学習に能動的に関われるよう教師がわかりやすい説明を行なうことで、教師と子どもの相互作用は強く、明確なものとなる。
- 授業の中の活動では、子どもがお互いに支えあったり、能動的な役割をもったりできるように指導すると、授業がスムーズに進行する。
- 教師と生徒はともに授業に積極的に関わる。
- 授業の中では教師と生徒の間の精神的な交流の方策が採られる。この交流によって、児童は教師から関心を向けられている感じる。
- 授業の終わりには、授業で新たに学んだことを常に覚えていられるように授業のおさらいをする。
- 授業の終わりには、学習内容と活動を子どもが覚えていられるように教師は子どもに興味・関心をもったことを根付かせる努力をする。

d. 戦略／方法／授業アプローチ：

- 教授方法には子どもに教える内容に即してさまざまなやり方がある。子どもがわかりやすく、興味を持ち、そして退屈しない方法がとられる。
- 教授方法を選ぶときには子どもの特徴と教える内容を考慮して適切なものを選ぶ。
- 子ども中心(*child centered*)の授業の原理に従った授業のアプローチをする。
- 子どもがみんな意欲的である。
- 昔ながらの典型的なスタイルで教える場合でも、個々の子どもの能力に基づいて実施する。

- どんな小さなことでも子どもの反応や子どもの出した成果に対しては、常に反応を示すことで子どもの反応を強化する (*reinforcement*)。
- 子どもの反応を強化する (*reinforcement*) 直接的なさまざまな方法がある。褒める、タッチする、親指を立てる、手を挙げてお互いの手をあわせる (トス)、何かの印 (シール) を共有する、声をかけるなどがある。
- 授業では子どもが意欲的に取り組めるような刺激を与える戦略をとる。
- 授業のアプローチでは人本主義的な手法をとる。弱い側面や失敗したことを強調するのではなく、子どもの出す成果の側面を大事にする。
- 授業では、もしその授業が比較的長いものだとしても子供が主体的に、そして授業に飽きないように遊びの要素を取り入れて楽しみながら学ぶ方法を取り入れる。
- 授業に対して積極的な姿勢を育成するために、教師がモデルとなって取り組む。
- 伝道教育(伝わりやすい、波及効果のある教育)のような環境で教育を受けられるように教師は常に全てにおいて自分自身を授業の中の活動に組み入れるような戦略を用いる。
- 子どもが創造的な姿勢を持てるように、日常子どもたちが必要としている問題に対する解決法を学べる戦略/アプローチを用いる。

f. クラス運営 :

- 子どもの座る位置は教室の状況と授業内容に合わせて、子どもが授業の本質を捉えられるようにしっかり手綱を握れるように設定する。

- 一般的に教室内の設定は、よりダイナミックな教室環境の中で教師も子どもも活発になれるようにフレキシブルに行なわれる。
- 特別な配慮の必要性があると推測される子どもに対しては、教師が対応しやすい場所を考慮して配置する。
- 教室外(外)(*out-door*)での授業の場合は、授業を運営しやすくするための道具を使用する。例えば活動範囲を示すための紐や拡声器など、子どもに配慮した道具を使用する。

g. 教材・教具：

- 使用する教材・教具は経費がかからず、興味を引きやすく、具体的なもので、いろいろと使えて、学校周辺で手に入るものなど、普通のを工夫して使う。
- 教材には2次元のもの、3次元のもの、見本/模造品、もしくは入手できる場合は実物を使う。
- 視覚教材（メディア教材）に使用する素材には、丈夫であり、危険のない安全なものであり、また学校周辺で手に入りやすいものを用いる。
- 視覚教材（メディア教材）は教師が使いやすいものであり、さまざまな授業の必要性にも対応できる。
- 使われた視覚教材（メディア教材）は教師が作成しやすいものである。
- 使われた視覚教材（メディア教材）は教師の創作の成果であり、子どもが学習する際の特徴や発達段階、そして授業の教授内容に適したものである。
- 使われた見本教材は色、形、素材の変化をつけている。

h. 教師：

- 指導案(*lesson plan*)は指導案作成者もしくは指導案を使用する教師が、授業のガイドとして使いやすいようにシンプル、システマティック、そしてわかりやすく作成する。
- 適度な効果性、効率性をもって授業の内容を伝え、理解を強化する。
- 指導内容と子どもの発達されるべき能力にあわせて、興味を高めるさまざまな教授方法を強化する。
- 教授方法や教材は、指導内容と子どもの発達されるべき能力に適切なものを選定する。
- 簡素でも、社交的で、笑顔を引き出し、関心を持たせ、活発にし、楽観的で、創造性や、コミュニケーション力や、威厳を育成する活動を行なう。
- 全ての子どもと個人間のコミュニケーションを構築できることは義務とされる。
- 生徒が直面しているさまざまな問題に対して、指導者として、またカウンセラーとして対処する。
- 全ての子どもに対して手本となるような態度をとる。
- クラスの内外において、子どものさまざまな活動の全てに自分自身も関連付ける。
- さまざまな活動で成果を上げたすべての子どもに対して褒める (*reward*) 方法を駆使する。
- 授業評価は適切な方法を設定そして実施し、その後に活用する。
- 子どもたちの抱える全ての問題に対して高く密着した態度を備える。
- 教師としての義務と役割を果たすため、常に正直で誠実である。
- 教師としての義務と役割を果たす上で生じる問題に直面しても簡単にあきらめない。
- 教師としての義務と役割を果たすには、賢明な決定を下す。
- 機会あるごとに、子どもに規律ある態度を指導する。
- 全ての子どもに対して公平で、客観的にバランスの取れた態度を有する。

- 発音がよく、リズムの取れたはっきりした声を出す。

i. 評価：

- 評価方法は、指導内容に沿って明確にシンプルな言葉を用いて指導案の中に評価形式を盛り込む。
- 評価は、簡略であると同時に正確に要約して授業の中や授業の終わりに行なう。
- 授業の中での評価は実際の授業の自然な流れに沿って、その合間に口頭での質問を用いて実施する。
- 授業終了時の評価は、指導案に書かれた評価方法に沿って授業終了時に実施される。
- 授業終了時の評価の前には、教師が評価の質問項目と回答記入方法についての説明をする。そして子どもが回答を作成している間は、教師は子どもが良い回答を導き出せるように意欲を高めるなどの手助けをする。
- 評価材料は授業の中で与えられた学習内容に準拠する。

j. 強化 (Reinforcement):

- 子どもが出したどんなに小さな成果でも、その成果に対する反応を示し、強化 (*reinforcement*)する。
- 褒めること (ご褒美) (*reward*) は流れに沿ってその都度タイミングよく与え、時間がたって後からとってつけるようなことはしない。
- 強化 (*reinforcement*)は多種多様な形で直接与える。
- 強化 (*reinforcement*)の手法には、褒める、タッチする、親指を立てる、手を挙げてお互いの手をあわせる (トス)、何かの印 (シール) を共有する、短い声かけなどがある。



**LAPORAN HASIL ANALISIS DIKUSI KELOMPOK
WORKSHOP INTERNASIONAL JEPANG - INDONESIA
TENTANG PEMBELAJARAN ANAK TUNAGRAHITA**

Padang, 8 - 12 Agustus 2006

Tim Peneliti Indonesia
Dr. Budiyanto, dkk.

**DIREKTORAT PEMBINAAN SEKOLAH LUAR BIASA
DIREKTORAT JENDERAL MANAJEMEN PENDIDIKAN DASAR DAN MENENGAH
DEPARTEMEN PENDIDIKAN NASIONAL
2006**

WORKSHOP INTERNASIONAL JEPANG - INDONESIA
TENTANG PEMBELAJARAN ANAK TUNAGRAHITA
Padang, 8 - 12 Agustus 2006

LAPORAN HASIL ANALISIS DISKUSI KELOMPOK

1. PENDAHULUAN

Sasaran : Pelaksanaan praktek mengajar (guru Jepang, guru Indonesia, dan kolaborasi guru Jepang dengan guru Indonesia)

Focus diskusi : Indikator-indikator positif (+) dalam pembelajaran, baik guru Jepang, guru Indonesia, maupun kolaborasi antara guru Jepang dengan guru Indonesia.

Strategi diskusi:

- Kelompok diskusi dibagi sesuai dengan latar belakang profesi (kelompok Dosen, Mahasiswa, Kepala Sekolah, Guru, dan Orang tua anak)
- Setiap kelompok diskusi dipandu oleh tim peneliti Indonesia.
- Setiap peserta diskusi mengajukan 3 (tiga) indikator positif (+) penampilan guru Jepang, guru Indonesia, maupun kolaborasi guru Jepang-Indonesia.
- Setiap masukan peserta diskusi ditabulasikan sesuai dengan pokok masalahnya
- Pokok masalah yang paling banyak mendapat perhatian peserta diskusi, dirujuk sebagai temuan utama yang merepresentasikan keunggulan dalam pembelajaran dalam kegiatan workshop ini.
- Temuan utama dianalisis dan diformulasikan sebagai temuan akhir penelitian.
- Temuan akhir penelitian direkomendasikan dan didistribusikan kepada lembaga-lembaga terkait.

2. ANALISIS HASIL DISKUSI

Kelompok diskusi praktek pembelajaran antara guru Jepang dengan guru Indonesia pada anak tunagrahita di SLB Negeri 2 Padang Sumatra Barat, diikuti oleh 178 Orang, yaitu: (1) Dosen 21 Orang ; (2) Mahasiswa 25 Orang; (3) Kepala Sekolah 15 Orang; (4) Guru 100 Orang; dan (5) Orang Tua Anak 17 Orang.

Data kesimpulan hasil diskusi terbagi menjadi 2 (dua) yaitu: (1) data tentang indikator positif (+) pelaksanaan pembelajaran; dan (2) data tentang komentar umum kegiatan workshop pembelajaran bagi anak tunagrahita di SLB Negeri 2 Padang kerjasama antara Jepang dengan Indonesia.

Kegiatan pembelajaran yang dilakukan oleh guru Jepang selanjutnya disebut “**J-Model**”, pembelajaran yang dilaksanakan oleh guru Indonesia disebut “**I-Model**”, serta kolaborasi pembelajaran oleh guru Jepang dengan guru Indonesia disebut “**J-I Model**”. Data indikator positif (+) “J-Model, I-Model, dan J-I model” maupun komentar pelaksanaan kegiatan workshop ini, berbentuk pernyataan naratif.

Data pernyataan naratif “J-model, I-model dan J-I model”, baik pada pembelajaran pendidikan jasmani adaptif maupun pada mata pelajaran matematika, serta komentar umum terhadap kegiatan workshop ini, diinferensikan berdasarkan kandungan inti pada masing-masing pernyataan. Guna memudahkan proses inferensi hasil diskusi, semua data naratif tersebut didiskripsikan dalam format *table* berikut:

INFERENSI INDIKATOR POSITIF
PENAMPILAN GURU JEPANG (J Model), GURU INDONESIA (I Model) dan GURU JEPANG-INDONESIA (J-I Model)

Kelompok I (Dosen)

Mata Pelajaran	Pandangan Peserta Diskusi		
	Indicator Positif (+)		Inferensi dan Komentar
	Jepang (J Model)	Indonesia (I Model)	
Olah Raga 9-8-2006	Strategi: <ul style="list-style-type: none"> - semua anak aktif - pemberian reinforcement tepat - mampu memotivasi anak - penampilan guru menarik - metode mengajar lebih bervariasi <ul style="list-style-type: none"> - pembelajaran berorientasi pada siswa - pendekatan pembelajaran lebih humanis 	Strategi: <ul style="list-style-type: none"> - metode bervariasi - materi sesuai kondisi anak - semua siswa dilibatkan 	Inferensi: <ol style="list-style-type: none"> 1. Perencanaan/rancangan pembelajaran sederhana, praktis, dan mudah diterapkan 2. proses pembelajaran menyenangkan, semua terlibat, semua aktif, tidak hanya terfokus pada guru, tetapi juga siswa 3. media yang digunakan dalam pembelajaran sederhana, mudah didapat, dan multi fungsi selama pembelajaran 4. strategi pembelajaran menggunakan pendekatan <i>student active learning</i> (SAL), humanis, bervariasi dan reinforcement tepat. 5. evaluasi, meskipun evaluasi secara formal tidak dilakukan, tetapi disetiap proses dan tahapan sudah ada evaluasi
	Proses: <ul style="list-style-type: none"> - learning is fun (pembelajaran menyenangkan) - guru aktif <ul style="list-style-type: none"> - gerakan permainan simple dan berjenjang sesuai dengan kondisi anak - media pembelajaran mudah didapat - pembelajaran berorientasi kepada siswa - pembelajaran lebih humanis - guru kreatif 	Proses: <ul style="list-style-type: none"> - kooperatif - komunikatif - anak bergairah dalam belajar - guru terlibat aktif dan melibatkan semua anak - mampu mengarahkan gerak anak - suara guru jelas - lebih membelajarkan anak 	
	Rancangan: <ul style="list-style-type: none"> - permainan mudah diikuti - pembelajaran tersusun 	Rancangan: <ul style="list-style-type: none"> - kegiatan aktif memecahkan masalah 	

	Media - Mudah didapat - sesuai dengan kondisi anak - multi fungsi	Media: - asli - media/alat peraga memadai - alat peraga mudah dan sederhana dan mudah didapat	Komentar: 1. Model-model pembelajaran dengan media yang lain perlu dikembangkan 2. untuk pembelajaran non-oleh raga/seni perlu dibuatkan contoh serupa 3. jika ada kasus anak yang mogok lebih dari satu, perlu ada penanganan yang lebih sesuai
	Kolaborasi Jepang- Indonesia (J-I Model)		
	1. Proses pembelajaran menerapkan prinsip ketuntasan mulai dari perencanaan sampai pada evaluasi. 2. Interaksi guru dengan guru, dan guru dengan siswa sangat kondusif, sehingga tercipta lingkungan belajar yang menyenangkan, sehingga anak/siswa menjadi termotivasi dalam belajar. 3. Guru sangat tepat dalam memilih dan menggunakan media. Sehingga media pembelajaran menjadi menarik, diambil dari sumber daya setempat, mudah didapat, murah dan multifungsi, sehingga pembelajaran sangat atraktif.		
Matematika 9 -8 -2006	Proses: - permasalahan dipecahkan oleh anak, bukan oleh guru - anak termotivasi dan terlibat aktif dalam belajar - guru sangat bersemangan	Proses: - guru dan anak saling berinteraksi - kreativitas anak dikembangkan	Inferensi: 1. Pembelajaran guru Indonesia cenderung mekanistik, sedangkan guru Jepang lebih menekankan fleksibilitas. 2. Pembelajaran akan berhasil jika dibangun dalam suasana menyenangkan, atau PAIKEM (Pembelajaran, Atraktif, Inovatif, Kreatif, efektif dan Menyenangkan). 3. Pembelajaran yang menyenangkan dan menarik bercirikan: a. berangkat dari pengalaman anak
	Rancangan: - materi pembelajaran bersifat konkrit dan merupakan pengalaman bersama - materi terintegrasi dengan materi lain - guru kreatif dalam pembelajaran	Rancangan: - pembelajaran sangat sistematis - rancangan pembelajaran baik - tujuan pembelajaran diarahkan pada proses, bukan hasil	
	Media: - media sangat bervariasi - bahan pembelajaran mudah dan sederhana	Media: -	

<ul style="list-style-type: none"> - penggunaan media efektif - media cocok dengan materi 		
<p>Strategi:</p> <ul style="list-style-type: none"> - penggunaa reward tepat - guru sangat kreatif - anak diarahkan dengan permainan sehingga pembelajaran lebih menyenangkan 	<p>Strategi & metode</p> <ul style="list-style-type: none"> - pembelajaran sangat sistematis - metode bervariasi 	<ul style="list-style-type: none"> b. media bervariasi dalam penggunaannya c. media disesuaikan dengan kehidupan anak d. anak terlibat dalam seluruh proses pembelajaran e. pemberian <i>reward</i> setiap saat dan menghindari <i>punishment</i> f. lebih mengutamakan proses dari pada hasil
<p>Evaluasi:</p> <ul style="list-style-type: none"> - evaluasi dilakukan dengan sederhana, singkat, dan tepat 	<p>Evaluasi:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 	
<p>Kolaborasi Jepang-Indonesia (J-I Model)</p>		
<ol style="list-style-type: none"> 1. Perencanaan pembelajaran dirancang agar anak tidak takut dengan matematika. Hal ini disebabkan karena proses pembelajaran menggunakan pendekatan <i>learning by playing</i>. 2. Anak tidak dikondisikan belajar, tetapi bermain, sehingga anak tidak merasa jenuh dan bosan 3. Media pembelajaran diambil dari lingkungan sekitar dan dekat dengan kehidupan anak, misalnya diragakan dalam bentuk: permainan jual beli manggis, dekat dengan budaya bisnis orang padang. 		<p>Komentar:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Membuka cakrawala baru dalam pendidikan bagi mahasiswa 2. Dapat dipergunakan untuk memperbaiki sistel PPL (Pratek Pengalaman Lapangan) bagi mahasiswa. 3. Pentingnya pengembangan bahan-bahan/diktat-diktat dan kerjasama dengan lembaga lain.

Kelompok II (Mahasiswa)

Mata Pelajaran	Pandangan Peserta Diskusi		Inferensi dan Komentar
	Indicator Positif (+)		
	Jepang (J Model)	Indonesia (I Model)	
Olah raga 9 -8 -2006	1. Penggunaan alat peraga cukup bagus 2. Penyampaian materi dan motivasi bagus 3. Metode penyampaian sesuai dengan pembelajaran	Metode penyampaian materi dan pengelolaan kelas baik, sehingga menimbulkan motivasi dan terjadinya interaksi antara guru dan murid.	Inferensi: 1. Pemilihan materi dan alat peraga yang baik dapat menimbulkan motivasi belajar anak 2. Interaksi yang baik antara anak dengan guru dapat meningkatkan minat dan motivasi belajar anak Komentar:
	Kolaborasi Jepang-Indonesia (J-I Model)		
Matematika 9 -8 -2006	1. Penggunaan alat peraga cukup bagus 2. penyampaian materi, motivasi bagus 3. Metode penyampaian sesuai dengan pembelajaran	1. Guru memberikan motivasi, sehingga anak aktif dalam menerima pelajaran 2. penggunaan media bagus 3. Metode penyampaian dan pengelaolaan kelas menimbulkan motivasi, hubungan timbal balik.	Inferensi: 1. Apersepsi menarik dapat membangkitkan minat anak dalam belajar 2. Materi sesuai dengan kemampuan anak, dengan Pendekatan bermain dapat merangsang anak aktif
	Kolaborasi Jepang-Indonesia (J-I Model)		

	<ol style="list-style-type: none"> 1. Alat peraga bervariasi, sehingga akan menunjang pembelajaran 2. Dengan memakai metode bermain dan pemberian motivasi kepada siswa, sehingga interaksi dalam pengelolaan kelas akan baik 3. Apersepsi menarik bagi siswa, sehingga menimbulkan minat anak dalam belajar 	<p>dalam belajar</p> <p>Komentar: Pada dasarnya kolaborasi antara Indonesia dengan Jepang sangat menarik, sehingga perlu dikembangkan lebih lanjut</p>
--	---	--

Kelompok III (Kepala Sekolah)

Mata Pelajaran	Pandangan Peserta Diskusi		
	Indicator Positif (+)		Inferensi dan Komentar
	Jepang (J Model)	Indonesia (I Model)	
Olah Raga 9 -8 -2006	Pendekatan: <ul style="list-style-type: none"> - guru lebih profesional dalam memilih pendekatan - berpusat pada anak (<i>child centered</i>) - mampu mengatasi hambatan komunikasi dan budaya - pendekatan guru terhadap siswa telah terlaksana dengan baik, yaitu: akrab, ramah, dan menyenangkan dan memberikan motivasi pada anak - penampilan guru menarik, sehingga dapat menimbulkan motivasi pada siswa 	Pendekatan: <ul style="list-style-type: none"> - lebih komunikatif - penggunaan media tepat - profesional 	Inferensi: <ol style="list-style-type: none"> 1. Pembelajaran berpusat pada anak (<i>child centered</i>) 2. Guru yang profesional dapat mengatasi hambatan budaya 3. Pemberian <i>reinforcement</i> terjadi secara refkes dan bervariasi 4. menggunakan prinsip <i>mastery learning</i> 5. proses pembelajaran menggunakan langkah-langkah yang jelas, demokratis dan Fleksibel 6. guru profesional mencerminkan sikap tulus dan iklas
	Media: <ul style="list-style-type: none"> - penggunaan alat peraga yang sederhana sangat membantu siswa aktif dalam pembelajaran 	Media: <ul style="list-style-type: none"> - Dalam memilih media tepat (mudah, murah, dan efektif) 	

	Reinforcement (penguatan): - penggunaan <i>reinforcement</i> secara refleks dan tepat - ada variasi stimulus	Reinforcement (penguatan): -	Komentar: 1. penampilan pembelajaran ini dapat memberikan contoh pembelajaran yang kondusif 2. Seharusnya, akrab, ramah, menyenangkan merupakan jiwa guru yang sesungguhnya dan semua guru seharusnya demikian
Matematika 9-8-2006	Proses Pembelajaran: - membangkitkan anak untuk belajar aktif - terstruktur dan terukur - penanaman disiplin - suasana pembelajaran santai dan menyenangkan	Proses Pembelajaran: - sesuai dengan kurikulum - banyak menggunakan motivasi dalam mengajar	Inferensi: 1. proses pembelajaran disesuaikan dengan kurikulum dan dilaksanakan secara terstruktur dan terukur 2. pendekatan pembelajaran disesuaikan dengan tingkat perkembangan anak 3. menggunakan prinsip belajar <i>learning to know, learning to do, learning to be</i> dan <i>learning to life together</i> 4. media disesuaikan dengan kondisi budaya setempat 5. Penampilan guru yang ceria, ramah, bersahabat, sangat mendukung keberhasilan anak dalam belajar 6. alat peraga yang mudah
	Pendekatan Pembelajaran: - konsep bermain dalam pembelajaran dapat meningkatkan kreativitas anak dalam belajar, sehingga anak mampu mengaplikasikan dalam kehidupan sehari-hari	Pendekatan Pembelajaran: - strategi pembelajaran digali dari potensi yang dimiliki anak	
	Media: - sesuai dengan kondisi budaya - pemilihan warna tepat - sangat komunikatif	Media: - media pembelajaran sangat efektif	
	Kolaborasi Jepang-Indonesia (J-I Model) (Olah Raga Dan Matematik)		

<p>1. Pendekatan/metode</p> <ul style="list-style-type: none"> - pemilihan metode sesuai dengan tingkat perkembangan anak - sesuai dengan prinsip belajar <i>learning to know, learning to do, learning to be</i> dan <i>learning to life together</i> 	<p>didapat, sederhana mudah dipahami anak. hal inisangat mendukung keberhasilan pembelajaran</p>
<p>2. Proses pembelajara:</p> <ul style="list-style-type: none"> - kerjasama tim dan pembagian peran guru tepat - tingkat hubungan guru dan siswa tepat - ketersediaann alternatif materi 	<p>Komentar:</p>
<p>3. Media:</p> <ul style="list-style-type: none"> - media yang digunakan efektif dan efisien - sesusi dengan tingkat kebutuhan anak - mempertimbangkan tingkat perkembangan anak 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Seyogyanya media bendera yang digunakan 2 macam, yaitu bendera Indonesia dan bendera Jepang 2. Setiap siswa diberi kesempatan untuk aktif dalam proses pembelajaran
<p>4. Pengelolaan kelas:</p> <ul style="list-style-type: none"> - seting kelas/lingkungan belajar dipersiapkan dengan baik - rencana pembelajaran (RP), telah dipersiapkan secara matang 	

Kelompok IV (Guru)

Mata Pelajaran	Pandangan Peserta Diskusi		Inferensi dan Komentar
	Indicator Positif (+)		
	Jepang (J Model)	Indonesia (I Model)	
Olah Raga 9 -8 -2006	Rencana Pembelajaran: <ul style="list-style-type: none"> - rencana pembelajaran singkat, tujuan jelas, mudah untuk dimengerti dan mudah dilaksanakan - rencana pembelajaran cukup simple, mudah dipahami dan urutan pembelajarannya sistimatis, mulai dari teori pemanasan, gerakan inti dan pendinginan 	Rencana Pembelajaran: <ul style="list-style-type: none"> - pembuatan rencana pembelajaran telah mengacu pada kurikulum 	Inferensi: <ol style="list-style-type: none"> 1. Rencana pembelajaran, dirumuskan secara singkat, jelas, mudah dipahami, disusun secara sistematis 2. Materi pembelajaran, dirumuskan berdasarkan hasil asesmen, disusun secara sistematis, integrative dan disesuaikan dengan tujuan pembelajaran 3. Proses pembelajaran, memperhatikan aspek pengembangan kognitif, afektif dan psikomotor, yang disusun secara sistematis, dinamis dan memperhatikan unsure
	Materi Pembelajaran: <ul style="list-style-type: none"> - sistematis, sesuai dengan kebutuhan anak - ditentukan setelah melakukan asesmen - pengembangan materi dilakukan lebih integrative tanpa meninggalkan tujuan awal 	Materi Pembelajaran: <ul style="list-style-type: none"> - pengembangan materi dilakukan lebih integrative tanpa meninggalkan tujuan awal 	

<p>Proses Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - proses pembelajaran tersusun secara sistematis dan efektif, sehingga siswa lebih aktif dan antusias dalam belajar - dalam proses pembelajaran diselingi dengan musik, sehingga dapat menarik minat siswa dalam belajar 	<p>Proses Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - kegiatan pembelajaran terperinci dan sesuai dengan rencana pembelajaran. - Terjadi kerjasama yang terstruktur dalam bentuk <i>team teaching</i> - Cara memotivasi siswa cukup baik
<ul style="list-style-type: none"> - kegiatan pembelajaran berlangsung secara dinamis, dan sistimatis, semua anak terlibat menjadi aktif sejak awal sampai akhir pelajaran - dalam menyampaikan materi mencakup aspek kognitif, afektif, dan psikomotor - cara memotivasi siswa sangat bagus 	
<p>Pengelolaan kelas:</p> <ul style="list-style-type: none"> - pengelolaan kelas bagus, dan selalu memotivasi anak untuk kegiatan berikutnya - menempatkan anak yang tidak aktif di tengah lingkaran, sebagai pusat lingkaran 	<p>Pengelolaan kelas:</p> <ul style="list-style-type: none"> -

efektivitasnya.

- 4. Pengelolaan kelas**, disetting sesuai dengan kondisi dan situasi kelas, dengan memperhatikan aspek kebutuhan khusus anak
- 5. Strategi/metode Pembelajaran**, menggunakan pendekatan *child centered*, dengan metode mengajar yang bervariasi. Pada kesempatan tertentu guru bertindak sebagai model, dan penguatan diberikan dalam bentuk yang bervariasi, seperti: pujian, sentuhan, acungan jempol, tos, dan dalam bentuk ucapan
- 6. Media pembelajaran**, yang digunakan bersifat sederhana, mudah dibuat, mudah didapat, warnanya menarik, murah harganya, tidak membahayakan, dan penggunaannya bervariasi

<p>Strategi/metode Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - menggunakan pendekatan <i>child centered</i> - pemberian penguatan dalam bentuk bervariasi, seperti: dengan pujian, sentuhan, acungan jempol, tos, dan dalam bentuk ucapan - penggunaan pendekatan pembelajaran yang bervariasi dapat membantu dalam pencapaian tujuan pembelajaran - guru sebagai model dalam pembelajaran - guru selalu ikut terlibat dalam permainan bersama anak, dan melakukan kegiatan bersama anak 	<p>Strategi/metode Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - pendekatan guru terhadap anak sangat baik, sehingga anak dapat mengikuti semua materi pelajaran - pendekatan yang digunakan dapat menarik minat siswa dalam belajar 	<p>7. Penampilan/sikap guru, menarik, ramah, murah senyum, energik, empati kepada anak, menghargai setiap keberhasilan anak, dapat menjadi model, dan tulus dalam mengajar</p> <p>Komentar:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. rencana pembelajaran bagi ABK sebaiknya simple, mudah dimengerti, dan mudah dilaksanakan. 2. Pembelajaran oleh raga sebaiknya dilakukan dengan 3. cara/gaya yang menarik, sehingga semua anak dapat merasa senang 4. Pada umumnya peserta menganggap penting model “<i>lesson study</i>” ini, dan perlu dicoba di tingkat sekolah 5. Pada pembelajaran kolaboratif, dapat dikembangkan sesuai dengan situasi, dan kondisi dari masing-masing kelas dan satuan pendidikan di tempat 6. Apapun dapat dijadikan media, media tidak harus beli
<p>Media Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - alat peraga yang digunakan sederhana, mudah dibuat, menarik bagi anak dan cocok dengan materi pelajaran - menggunakan bahan yang aman, murah, dan efektif 	<p>Media Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - metode yang digunakan bervariasi dan cocok dengan materi yang disajikan - sesuai dengan materi yang diajarkan 	
<ul style="list-style-type: none"> - alat peraga menarik: bervariasi, warna-warni, bermacam-macam bentuk 		

	<ul style="list-style-type: none"> - modelnya sederhana, mudah didapat dan tidak membahayakan anak dan sesuai dilingkungan - alat peraga yang digunakan sangat bervariasi, sehingga anak sangat termotivasi untuk belajar - menggunakan media mosaik membuat langkah naka terkontrol - menggunakan kain warna-warni sehingga dapat menarik perhatian anak - alat peraga mudah dimengerti 		<p>7. mahal, tetapi dapat memanfaatkan apa yang ada di sekitar.</p> <p>8. Dalam pembelajaran pada ABK sebaiknya dibuat rencana pembelajaran yang disesuaikan dengan situasi, kondisi dan kemampuan anak, serta ditunjang oleh alat peraga yang menyenangkan sehingga anak termotivasi dalam pembelajaran</p> <p>9. Guru harus berupaya meningkatkan kreativitas dalam pembelajaran sehingga pelajaran dapat menyenangkan bagi anak, misalnya dengan menggunakan variasi gerak (lompat dan lari) variasi musik</p> <p>10. Praktik mengajar yang dilakukan oleh guru Jepang dapat dicontoh oleh guru-guru Indonesia</p>
	<ul style="list-style-type: none"> - energik dan pemberian instruksi cukup jelas - penampilan guru dalam mengajar menarik - guru selalu ceria dan gembira, saat berdekatan dengan anak 		
Kolaborasi Jepang-Indonesia (J-I Model)			
	<p>Materi pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - materi yang disampaikan sangat integrative, artinya memasukkan unsure-unsur mata pelajaran ke dalam focus satu jenis pelajaran 		
	<ul style="list-style-type: none"> - materi yang disajikan sudah mencakup aspek kognitif, afektif dan psikomotor. Seperti dalam melompat, sambil memperhatikan warna pijakan, sambil berhitung dan menyanyi dan membentuk jalinan kerjasama antara siswa 		

<p>Proses Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - pembelajaran berjalan sangat kondusif, sehingga interaksi yang diharapkan berjalan dengan baik antara guru dengan guru, guru dengan anak, anak-dengan anak, dan anak dengan guru - suasana pembelajaran terasa seperti bermain - kegiatan pembelajaran terlihat lebih hidup dan terorganisir dengan baik, sehingga semua anak dapat berkonsentrasi pada kegiatan yang sedang berlangsung. - Guru selalu memberikan contoh gerakan sebelum melakukan kegiatan, dan anak tertarik tertarik untuk mengikutinya - Jika ada anak yang tidak aktif tidak dipaksa untuk mengikutinya - Setiap gerakan diiringi bunyian
<p>Pengelolaan kelas:</p> <ul style="list-style-type: none"> - pengelolaan kelas bagus, sehingga perhatian anak terpusat pada pembelajaran
<p>Strategi/metode Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - metode penyampaian dalam proses pembelajaran bervariasi, seperti demonstrasi; melompat, pemberian tugas dalam bentuk melakukan kegiatan secara bergiliran - pembelajaran bervariasi, pendekatan guru kepada anak bagus, sesuai dengan kondisi anak
<p>Media Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - alat peraga yang digunakan kompetitif, menarik, variatif, sesuai dengan tujuan pembelajaran - alat peraga yang digunakan mudah didapat, sederhana, tidak membahayakan dan sesuai dengan kemampuan anak, misalnya menggunakan gelang karet, bendera, kertas berwarna warni
<ul style="list-style-type: none"> - Anak tertarik dengan alat peraga yang berwarna-warni, dan termotivasi untuk mengikuti setiap gerakan - Alat peraga bagus dan sesuai dengan materi

11. Sebaiknya dalam mengajar sehari-hari, dilaksanakan seperti yang dilakukan pada kegiatan *workshop* ini

	<p>Evaluasi Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - evaluasi yang digunakan bagus, karena anak yang mengalami kendala langsung dibimbingnya - anak aktif mengevaluasi dirinya dalam setiap kegiatan, penanaman sikap evaluasi diri (<i>self-evaluation</i>) <p>Penampilan/sikap guru:</p> <ul style="list-style-type: none"> - kerjasama guru dapat saling mengisi antara satu dengan lainnya - guru bersemangat dan percaya diri dalam menyampaikan materi pelajaran - guru sangat kreatif dalam merancang strategi pembelajaran dan kreatif dalam menyediakan alat peraga - guru dengan anak benar-benar menyatu, sehingga timbul kesan tidak ada batas antara guru dengan anak - guru banyak memberikan contoh, sehingga anak aktif dalam belajar - guru dapat bekerjasama dan saling melengkapi 		
<p>Matematika 9 -8 -2006</p>	<p>Rencana Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - rencana pembelajaran sangat baik. Diambil dari kegiatan sehari-hari yang biasa dilihat dan dilakukan anak - rencana pembelajaran dipersiapkan secara simple tetapi komprehensif - rencana pembelajaran bagus, lengkap dan terarah. Ada target 	<p>Rencana Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - rencana pembelajaran perlu dipersiapkan sebelum kegiatan pembelajaran dilaksanakan - rencana pembelajaran bagus, karena guru memiliki kebebasan dalam mengajar 	<p>Inferensi:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Rencana Pembelajaran, dipersiapkan secara simple tetapi komprehensif, terarah, dan target yang hendak dicapai jelas, serta materi dan media pembelajaran diambil dari kegiatan sehari-hari anak yang mereka lihat dan yang mereka lakukan. 2. Materi Pembelajaran, sesuai dengan rencana pembelajaran dan pelaksanaannya dipilih yang dapat diikuti anak-anak.
	<p>Materi Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - materi yang diajarkan guru sesuai dengan rencana pembelajaran 	<p>Materi Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - materi yang disampaikan dapat ditirukan anak-anak 	
	<p>Proses Pembelajaran:</p> <p>interaksi antara guru dengan anak sangat intensif dan ekspresif,</p>	<p>Proses Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - pembelajaran berlangsung secara kondusif 	

<ul style="list-style-type: none"> - penjelasan guru mudah dimengerti, sehingga anak menjadi aktif belajar - kegiatan pembelajaran cukup lancar, semua anak dapat berperan aktif, dan pembelajaran dilakukan dengan sangat sistimatis, mudah dan menyenangkan bagi anak - guru dan siswa harus sama-sama aktif dalam pembelajaran - pembelajaran menyenangkan, karena adanya kontak batin yang tulus antara guru dan anak-anak - penyampaian materi secara relax, santai, dan tidak terburu-buru 	<ul style="list-style-type: none"> - cara memotivasi anak sangat tepat, setiap anak berhasil dalam melaksanakan tugas, guru langsung memberi penguatan - guru dapat mengarahkan anak, sehingga pembelajaran dapat berjalan secara efektif - kegiatan pembelajaran menarik, aktif dan menyenangkan - guru ikut terlibat dalam setiap kegiatan bersama anak-anak 	<p>3. Pengelolaan kelas, posisi duduk anak disesuaikan dengan kondisi kelas, dan perhatian guru tidak hanya terfokus pada salah satu anak</p> <p>4. Proses Pembelajaran, diawali dengan mengarahkan anak dalam bentuk tindakan, program pembelajaran yang akan dilakukan dipersiapkan secara sistimatis, guru ikut terlibat dalam setiap kegiatan bersama anak-anak dan selalu memberi memotivasi agar anak berperan aktif, guru dan siswa sama-sama aktif, terhadap setiap anak yang berhasil dalam melaksanakan tugas langsung diberi penguatan dalam bentuk yang bervariasi</p> <p>5. Metode pembelajaran, menggunakan metode</p>
<p>Pengelolaan kelas:</p> <ul style="list-style-type: none"> - posisi duduk anak sesuai dengan kondisi kelas, sehingga anak tidak bosan juga perhatian guru tidak hanya terfokus pada salah satu anak - pengelolaan kelas bagus, penguasaan materi bagus 	<p>Pengelolaan kelas:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 	

<p>Strategi/metode Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - dalam menyampaikan materi guru menekankan metode belajar sambil bermain, sehingga jadi aktif dan anak tidak mudah bosan - metode yang digunakan bervariasi sehingga tidak membosankan - cara menggunakan alat sesuai dengan anak, dan menggunakan alat yang berwarna, sehingga mempunyai daya tarik bagi anak - strategi menggunakan media dan setelah anak melakukan kegiatan selalu diberi pujian 	<p>Strategi/metode Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - metode pembelajaran yang digunakan cukup variatif, sehingga siswa tidak merasa bosan - penyampaian materi cukup jelas, sehingga anak dapat mengerti dengan cepat - anak terlibat aktif dan kreatif - pembelajaran cukup jelas, anak langsung sebagai model 	<p>campuran antara metode bermain peran, demonstrasi dan pemberian tugas</p> <p>6. Strategi pembelajaran, diawali guru dengan meragakan operasi pengurangan dan penjumlahan dalam bentuk permainan, dalam hal ini guru bertindak langsung sebagai model, dilanjutkan satu persatu anak diminta menirukan penggal peragaan guru sampai seluruh peragaan guru terduplikasi oleh anak, dalam mengawal anak dalam belajar digunakan pendekatan bermain peran yang ditegaskan dengan pemberian motivasi dan <i>reward</i>.</p> <p>7. Media Pembelajaran, yang digunakan memiliki karakteristik; sederhana, dapat dibuat oleh guru,</p> <p>8. murah, cocok dengan materi pelajaran, menarik bagi anak, konkrit, dan penyampaianya</p>
<p>Media Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - alat peraga yang digunakan sederhana, dapat dibuat oleh guru, cocok dengan materi pelajaran, menarik bagi anak, dan sangat konkrit - alat peraga mudah dibuat dan menggunakan warna yang bervariasi, sehingga diminati oleh semua anak - alat peraga sederhana, menarik dan bervariasi, juga memanfaatkan hasil karya guru dan anak 	<p>Media Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - alat peraga yang digunakan sesuai dengan materi pelajaran - pemilihan dan penggunaan alat peraga cukup baik dan tepat sasaran - alat peraga mudah dan murah, bagus, karena guru dapat memanfaatkan anggota tubuh sebagai alat Bantu pembelajaran - alat peraga yang dipergunakan mudah dan murah dan disukai anak 	

<ul style="list-style-type: none"> - penggunaan media pembelajaran menarik, walaupun media yang digunakan banyak tetapi semuanya dapat dipergunakan secara terstruktur pada saat pembelajaran - alat peraga banyak, menarik, bervariasi, sesuai dengan materi dan disukai anak 	<ul style="list-style-type: none"> - 	<p>9. terstruktur dengan memanfaatkan karya guru dan anak.</p> <p>10. Penampilan/sikap guru, di dalam kelas berpenampilan simpatik, menggunakan bahasa dengan intonasi yang jelas, bertindak sebagai kawan, dan suka memberi penghargaan pada anak.</p> <p>Komentar:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Guru menjadi ujung tombak dalam pendidikan 2. Dengan kolaborasi terlihat kegiatan pembelajaran lebih baik dan hidup, juga Terorganisir dengan baik, karena ditunjang oleh pemilihan alat peraga dan metode yang menarik dan sesuai dengan karakteristik anak 3. korelasi antara kegiatan pembelajaran, alat peraga, dan metode perlu diperhatikan oleh guru matematika,
<p>Evaluasi Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - dalam pelaksanaan evaluasi dilaksanakan dengan tepat, singkat dan jelas 	<p>Evaluasi Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - 	
<p>Penampilan/sikap guru:</p> <ul style="list-style-type: none"> - guru dapat menyampaikan materi dengan intonasi yang jelas, - sehingga anak dapat memahami materi yang diajarkan - guru dapat menciptakan suasana yang kondusif (menyenangkan dan tidak membosankan), sehingga siswa menjadi aktif, suasana tidak gaduh, dan anak berani mengemukakan pendapat 	<p>Penampilan/sikap guru:</p> <ul style="list-style-type: none"> - guru di dalam kelas bertindak sebagai kawan - posisi duduk di dalam kelas disesuaikan dengan karakteristik siswa dan materi pelajarannya - pemberian <i>reward</i> tepat waktu, sehingga dapat menentukan keberhasilan dalam pembelajaran 	
<p>Kolaborasi Jepang-Indonesia (J-I Model)</p>		
<p>Rencana Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - perencanaan pembelajaran dipersiapkan dengan matang, sehingga memudahkan dalam pelaksanaannya 		

<p>Materi:</p> <ul style="list-style-type: none"> - materi bersifat integrative dan dikemas dengan sederhana - pemilihan materi lebih selektif disesuaikan dengan keadaan, tetapi tidak menyimpang dari tujuan - materi yang disampaikan bagus, dengan menggunakan alat peraga yang konkrit (asli, yaitu manggis), kartu bilangan, <i>stick ice cream</i>, hal ini dapat memudahkan siswa dalam memahami tujuan pembelajaran dan mencakup aspek kognitif, afektif dan psiko motor 	<p>sehingga tujuan yang telah ditetapkan dapat tercapai</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. dalam pembelajaran matematika , unsure dominan yang perlu diperhatikan antara lain, kegiatan pembelajaran, dan alat peraga yang menarik, serta di rencana pembelajaran yang sistimatis 5. guru haruslah dapat menciptakan alat peraga yang menarik sesuai dengan materi 6. guru hendaknya aktif dan kreatif dalam menciptakan alat peraga yang menarik, konkrit, sehingga memudahkan anak untuk menerima 7. guru harus dapat menciptakan suasana kelas yang menyenangkan, sehingga tercipta suasana belajar yang kondusif 8. keseriusan dan kualitas alat peraga yang dibuatnya, dapat dicontoh oleh guru-guru Indonesia
<p>Proses Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - lingkungan belajar dikondisikan sedemikian rupa, sehingga siswa lebih santai dan menyenangkan - Penanaman konsep matematika bagus, karena anak cepat memahami 	
<p>Strategi/metode Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - metode pembelajaran bervariasi, konsep yang sama diajarkan dengan metode yang berbeda-beda - metode yang digunakan atraktif dan bervariasi antara metode bermain dan demonstrasi, dengan sedikit ceramah, sehingga pembelajaran menjadi lebih menyenangkan - pemilihan metode sesuai dengan materi pembelajaran dan karakteristik anak - penggunaan metode bervariasi, dengan bermain peran an pemberian tugas sehingga membuat tertarik dan aktif dalam kegiatan pembelajaran 	
<p>Media Pembelajaran:</p> <ul style="list-style-type: none"> - alat peraga konkrit, memanfaatkan lingkungan sekitar, sehingga tidak asing bagi anak, konsep yang abstrak bisa dipahami anak - alat peraga lebih menarik, sederhana dan mudah didapat. Sedangkan bentuk, modelnya bervariasi sesuai dengan materi - alat peraga disajikan lebih konkrit (contoh, buah manggis), kartu bilangan dan <i>stick ice cream</i>. - Media pembelajaran bagus, murah, dan mudah didapat, dan tidak membahayakan anak 	

Kelompok V (Orang Tua)

Mata Pelajaran	Pandangan Peserta Diskusi	
	Indicator Positif (+)	
	Kolaborasi Jepang-Indonesia (J-I Model)	
		Inferensi dan Komentar
Oelah raga 10-8-2006	<ol style="list-style-type: none"> 1. Metode pembelajaran bervariasi, sehingga siswa senang dan aktif 2. Alat peraga bervariasi dan warnanya menarik perhatian anak 3. Sangat perhatian kepada anak, sehingga semua anak menjadi aktif 4. Pendekatan pada anak sangat ramah, sehingga siswa menjadi senang 	<p>Inferensi:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. metode pembelajarannya bervariasi 2. alat peraga bervariasi, menggunakan benda asli dan menarik bagi siswa 3. guru penuh perhatian, tulus dan ramah kepada semua anak 4. materi penilaian sangat terstruktur <p>Komentar: Kegiatan semacam ini sangat bermanfaat bagi orang tua dan anak, oleh sebab itu sebaiknya ada tindak lanjutnya. Apabila mungkin perlu ada program pertukaran guru, agar guru-guru Indonesia meningkat kemampuannya.</p>
Matematika 10-8-2006	<ol style="list-style-type: none"> 1. Metode pengajarannya bagus karena banyak metode yang digunakan 2. Alat peraga menggunakan benda asli (seperti, penggunaan manggis) 3. Sikap dan perhatiannya kepada anak tulus kepada setiap siswa 4. Guru pandai memotivasi siswa 5. Materi penilaiannya sangat terstruktur 	

3. SIMPULAN

Berdasarkan hasil analisis terhadap indikator positif (+) “J-model, I-model dan J-I model” seperti telah dijabarkan pada table di atas, maka dapat disimpulkan bahwa dalam pembelajaran olah raga adaptif maupun matematika bagi anak tunagrahita sebagai berikut:

a. Rencana pembelajaran (*lesson plan*)

- Rencana pembelajaran ditulis secara singkat, sistematis, dan tegas.
- Format rencana pembelajaran memuat aspek, pokok bahasan, alokasi waktu, tujuan, strategi pencapaian tujuan dan evaluasi.
- Tujuan pembelajaran dirumuskan secara tegas, terukur dan disesuaikan dengan kompetensi yang akan dikembangkan pada anak.

b. Materi Pembelajaran

- Materi pembelajaran ditentukan setelah melakukan asesmen
- Pengembangan materi dilakukan lebih integrative sesuai dengan tujuan pembelajaran yang akan dicapai
- Materi pembelajaran bersifat konkrit dan merupakan pengalaman bersama sehari-hari yang dapat dilihat dan dilakukan anak.
- Materi pembelajaran terintegrasi dengan materi/pokok bahasan sebelumnya dan dirumuskan secara sistematis sesuai dengan kebutuhan anak

c. Proses Pembelajaran:

- Pembelajaran diawali dengan pendahuluan/apersepsi yang menarik
- Guru menjelaskan apa yang harus dikerjakan anak dengan diberikan contoh yang menarik
- Proses pembelajaran mengacu pada prinsip-prinsip: menyenangkan (*learning is fun*), guru dan siswa aktif, efektif, terarah, kesetaraan, dan fleksibel.
- Proses pembelajaran disusun secara sistematis dan efektif, sehingga siswa lebih aktif dan antusias dalam belajar.
- Dalam proses pembelajaran diselingi dengan musik dan media lain, yang dapat menarik minat siswa dalam belajar.
- Kegiatan pembelajaran berlangsung secara dinamis, dan sistematis, semua anak terlibat menjadi aktif sejak awal sampai akhir pelajaran.
- Dalam menyampaikan materi memperhatikan keseimbangan antara kognitif, afektif, dan psikomotor yang terstruktur dan terukur.
- Pemberian motivasi disampaikan secara lugas, langsung, baik dengan menggunakan kata-kata, benda, dan campuran antara kata-kata dengan benda.
- Gerakan permainan simple dan berjenjang sesuai dengan kondisi anak.
- Pembelajaran berorientasi kepada siswa (*child oriented*).
- Permasalahan dipecahkan oleh anak, bukan oleh guru.
- Anak dimotivasi untuk terlibat aktif dalam pembelajaran
- Disetiap penampilan guru juga menekankan penanaman sikap disiplin pada anak.
- Pembelajaran diupayakan tetap dalam suasana santai, tidak terburu-buru dan dalam suasana yang menyenangkan bagi anak.

- Interaksi antara guru dengan anak sangat intensif dan ekspresif dan dengan penjelasan guru yang mudah dimengerti, sehingga anak menjadi aktif belajar.
- Kegiatan pembelajaran terkendali agar dapat berjalan lancar, sehingga semua anak dapat berperan aktif, dan saling membantu.
- Guru dan siswa harus sama-sama aktif dalam pembelajaran.
- Dalam pembelajaran diupayakan terjadi kontak batin yang tulus antara guru dan semua anak, sehingga semua merasa diperhatikan oleh guru.
- Pembelajaran diakhiri dengan mengulas ulang pokok materi yang baru saja dipelajari, agar selalu dapat diingat anak.
- Pada akhir pembelajaran guru berusaha menanamkan kesan menarik dan menyenangkan, sehingga anak tetap terkesan oleh penampilan guru serta materi yang telah dipelajari.

d. Strategi/metode/pendekatan pembelajaran

- Metode mengajar bervariasi sesuai dengan pesan materi yang harus disampaikan pada anak, sehingga pesan materi mudah diterima anak, pembelajaran tetap menarik, dan tidak membosankan pada anak.
- Pemilihan metode pembelajaran disesuaikan dengan pesan materi dan karakteristik anak.
- Pendekatan pembelajaran menganut pada prinsip pembelajaran yang berpusat pada anak (*child centered*).
- Semua anak aktif.
- Sekalipun pembelajaran disampaikan dalam bentuk klasikal, tetapi tetap bertumpu pada kemampuan anak secara individual.
- Sekecil apapun keberhasilan anak selalu direspon dan diberi penguatan (*reinforcement*).

- Bentuk respon penguatan (*reinforcement*) diberikan secara langsung dan bervariasi seperti: dengan pujian, sentuhan, acungan jempol, tos, symbol, dan dalam bentuk ucapan
- Dalam pembelajaran menggunakan strategi yang dapat merangsang agar setiap anak dapat berperan aktif dalam pembelajaran.
- Pendekatan pembelajaran bersifat humanis, dan lebih menekankan pada aspek keberhasilan bukan pada aspek kelamahan atau kegagalan pada setiap anak.
- Dalam pembelajaran menekankan pada penggunaan metode belajar sambil bermain, sehingga semua anak tetap dapat aktif dan tidak mudah bosan, sekalipun dalam durasi pembelajaran yang relative cukup lama.
- Untuk membangun sikap positif pada anak dalam pembelajaran, menggunakan strategi “guru sebagai model”
- Untuk menjamin agar anak tetap dalam iklim belajar yang kondusif, digunakan strategi “guru secara total selalu melibatkan diri dalam setiap kegiatan anak dalam pembelajaran”.
- Untuk membangun sikap kreatif pada anak, digunakan strategi/pendekatan pembelajaran pemecahan masalah yang menantang, yang disesuaikan dengan kebutuhan sehari-hari anak.

f. Pengelolaan kelas:

- Setting posisi duduk anak disesuaikan dengan kondisi kelas dan pesan materi yang akan dipelajari, agar perhatian anak dapat terfokus pada substansi pembelajaran dan tetap terkendali.
- Secara umum setting kelas ditata secara fleksibel, untuk memudahkan mobilisasi guru dan anak, sehingga iklim kelas menjadi lebih dinamis.

- Terhadap anak yang diprediksi membutuhkan perhatian khusus, posisi duduknya ditempatkan yang mudah dijangkau oleh guru.
- Untuk pembelajaran diluar kelas (*out-door*), digunakan alat bantu yang dapat memudahkan pengendalian anak, seperti benang pembatas, pengeras suara, dan alat bantu lain yang dapat dipergunakan untuk memusatkan perhatian anak.

g. Media/alat peraga

- Alat peraga yang digunakan bersifat sederhana, murah, menarik, konkrit, multi fungsi, dan mudah diperoleh di lingkungan sekolah.
- Jenis alat peraga yang digunakan berbentuk dua dimensi, tiga dimensi, model/tiruan dan benda asli yang terjangkau.
- Media peraga terbuat dari bahan yang kuat, aman/tidak membahayakan, dan mudah diperoleh di lingkungan sekolah.
- Media peraga mudah digunakan oleh guru dan dapat dimanipulasi untuk berbagai keperluan pembelajaran.
- Media peraga yang dipergunakan mudah dibuat guru.
- Media peraga yang digunakan disesuaikan dengan pesan materi pembelajaran, tingkat perkembangan dan karakteristik belajar anak serta diutamakan hasil karya guru.
- Model media yang digunakan bervariasi dalam warna, bentuk/model, dan bahan.

h. Guru:

- Dapat menyusun rencana pembelajaran (*lesson plan*) yang simpel, sistematis dan terukur, sehingga mudah digunakan sebagai panduan dalam pembelajaran, baik oleh penyusunnya maupun oleh guru lain yang menggunakannya.
- Menguasai dan dapat menyampaikan materi pembelajaran dengan tepat efektif dan efisien.

- Menguasai berbagai metode pembelajaran yang menarik sesuai dengan pesan materi dan kompetensi yang akan dikembangkan pada anak.
- Dapat memilih metode, media peraga dengan tepat sesuai dengan pesan materi dan kompetensi yang akan dikembangkan pada anak.
- Berpenampilan sederhana, ramah, murah senyum, menarik, energik, optimis, kreatif, komunikatif dan berwibawa bagi anak.
- Mampu mengadakan komunikasi interpersonal dengan semua anak yang menjadi tanggung jawabnya.
- Dapat bertindak sebagai pembimbing dan konselor terhadap semua permasalahan yang dihadapi siswanya.
- Dapat bertindak sebagai model/teladan bagi semua anak.
- Dapat melibatkan diri secara total dalam berbagai aktivitas anak, baik di dalam kelas, maupun di luar kelas.
- Menguasai berbagai teknik dalam pemberian *reward* terhadap semua anak yang telah berhasil melakukan berbagai aktivitas.
- Dapat menyusun, melaksanakan dan memanfaatkan evaluasi pembelajaran dengan tepat.
- Memiliki sikap empati yang tinggi terhadap segala permasalahan yang dihadapi anak.
- Tulus dan jujur dalam menjalankan tugas dan kewajibannya sebagai guru.
- Tidak mudah putus asa dalam menghadapi permasalahan dalam menjalankan tugas dan kewajibannya sebagai guru.
- Dapat mengambil keputusan secara bijak dalam menjalankan tugas dan kewajibannya sebagai guru.
- Dapat menanamkan sikap disiplin pada anak dalam berbagai kesempatan.
- Memiliki sikap adil, obyektif dan seimbang, dalam memperlakukan pada semua anak.
- Memiliki intonasi dan ritme suara yang jelas.

i. Evaluasi:

- Rencana evaluasi dituangkan dalam rencana pembelajaran dalam format dan bahasa yang simpel, tegas, sesuai dengan pesan materi yang akan diajarkan.
- Evaluasi dilakukan dengan sederhana, singkat, dan tepat, baik dalam proses pembelajaran maupun pada akhir pembelajaran.
- Evaluasi proses dilakukan dengan menggunakan pertanyaan lisan yang meluncur secara alami disela-sela proses pembelajaran berlangsung.
- Evaluasi akhir pelajaran sesuai dengan rencana evaluasi yang telah ditulis pada rencana pembelajaran dan dilaksanakan pada akhir pelajaran.
- Sebelum evaluasi akhir pelajaran dilaksanakan guru memberikan penjelasan singkat tentang cara pengerjaan soal-soal evaluasi, dan pada saat anak mengerjakan soal evaluasi guru memandu dan memberi motivasi agar anak dapat mengerjakan dengan baik.
- Materi evaluasi sesuai dengan materi pembelajaran yang disampaikan.

j. Penguatan (*Reinforcement*):

- Sekecil apapun keberhasilan anak selalu direspon dan diberi penguatan (*reinforcement*).
- Pemberian reward meluncur secara alami, tidak dibuat-buat seperti telah menjadi refleksi.
- Bentuk respon penguatan (*reinforcement*) diberikan secara langsung dan bervariasi.
- Jenis-jenis penguatan yang digunakan antara lain dengan pujian, sentuhan, acungan jempol, tos, symbol, dan dalam bentuk ucapan kalimat pendek.

協働授業研究アンケート調査

以下の項目について、当てはまるものにチェック☑してください。

性別 男性 女性

年齢 ()

職業 大学教員 学校教員 行政関係 社会福祉関係
保護者 学生 その他 ()

免許状の種類 SGPLB D1 D2 D3 S1 S2 S3 その他 ()

Question 1

今回の授業研究会は知的障害養護学校の教育の質の向上に有効だと思いますか？

そう思う どちらでもない そう思わない

Question 2

日本の教員の授業は参考になりましたか？

そう思う どちらでもない そう思わない

Question 3

インドネシアの教員の授業は参考になりましたか？

そう思う どちらでもない そう思わない

Question 4

今回行った協働授業研究 (J+I model) は有効だと思いますか？

そう思う どちらでもない そう思わない

Question 5

講義内容は適切でしたか？

そう思う どちらでもない そう思わない

Question 6

今後の研修についてどう思いますか？

3ヶ月に1回行うべきである 半年に1回行うべきである
 年に1回行うべきである 今後、行う必要はない

Question 7

インドネシアで授業研究を取り入れるべきですか？

そう思う どちらでもない そう思わない

Question 8

ご自分の町でも独自に授業研究会を開くことができますか？

そう思う どちらでもない そう思わない

Question 10

今後、取り上げて欲しい講義内容があればお書き下さい。

()

Angket :Workshop Lesson Study

Berilah tanda pada kotak jawaban yang disediakan sesuai dengan pendapat anda

Kelamin: Laki-laki Perempuan

Usia: () Tahun

Pekerjaan: Dosen Guru Pegawai Pemerintah Pegawai Kesejahteraan Sosial
Orang tua siswa Mahasiswa Lain-lain ()

Ijazah terakhir: SGPLB D1 D2 D3 S1 S2 S3 Lain ()

Pertanyaan 1

Apakah menurut Anda workshop seperti ini akan berguna untuk peningkatan mutu pendidikan di SLB C?

Ya Kurang tahu Tidak

Pertanyaan 2

Apakah Anda mendapat manfaat dari pembelajaran oleh guru Jepang(J-model) ?

Ya, dapat kurang tahu Tidak dapat

Pertanyaan 3

Apakah anda mendapat manfaat dari pembelajaran oleh guru Indonesia(I-model)?

Ya, dapat Kurang tahu Tidak dapat

Pertanyaan 4

Apakah menurut Anda pembelajaran kolaborasi antara guru Jepang dan Indonesia (J+I) berhasil?

Ya Kurang tahu Tidak

Pertanyaan 5

Apakah menurut Anda isi seminar telah sesuai dengan tujuan workshop?

Ya, sesuai Kurang tahu Tidak sesuai

Pertanyaan 6

Apakah menurut Anda workshop seperti ini perlu dilanjutkan?

Perlu, 3 bulan sekali Perlu, 6 bulan sekali
 Perlu, setahun sekali Tidak perlu dilanjutkan lagi

Pertanyaan 7

Apakah menurut Anda lesson study dapat dilaksanakan di Indonesia?

Ya Kurang tahu Tidak

Pertanyaan 8

Apakah menurut Anda, di kota anda juga dapat melaksanakan lesson study secara swadaya?

Bisa Kurang tahu Tidak bisa

Pertanyaan 9

Adakah usulan tema untuk seminar berikutnya, jika ada, silahkan tuliskan di bawah ini.

()

パダン協働授業研究におけるアンケート調査結果(実施日:2006年8月11日)

	大学教員小計 有効回答8名		校長小計 有効回答7名		教員小計 有効回答179名		学生小計 有効回答27名		行政小計 有効回答4名		保護者小計 有効回答3名		職業無回答小計 有効回答5名		合計 有効回答233名 数
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	
Q1、今回の授業研究会は知的障害養護学校の質の向上に有効だと思いますか？															
そう思う	8	100.0	7	100.0	178	99.4	27	100.0	4	100.0	3	100.0	5	100.0	232
どちらでもない	0	0.0	0	0.0	1	0.56	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
そう思わない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
Q2、日本の教員の授業は参考になりましたか？															
そう思う	8	100.0	7	100.0	176	98.3	26	96.3	4	100.0	3	100.0	5	100.0	229
どちらでもない	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1
そう思わない	0	0.0	0	0.0	2	1.1	1	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
Q3、インドネシアの教員の授業は参考になりましたか？															
そう思う	8	100.0	7	100.0	171	95.5	25	92.6	3	75.0	3	100.0	4	80.0	222
どちらでもない	0	0.0	0	0.0	2	1.1	1	3.7	1	25.0	0	0.0	0	0.0	5
そう思わない	0	0.0	0	0.0	3	1.7	1	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4
無回答	0	0.0	0	0.0	3	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	4
Q4、今回行った協働授業研究は有効だと思いますか？															
そう思う	7	87.5	7	100.0	166	92.7	23	85.2	4	100.0	1	33.3	4	80.0	212
どちらでもない	1	12.5	0	0.0	9	5.0	2	7.4	0	0.0	2	66.7	0	0.0	14
そう思わない	0	0.0	0	0.0	1	0.6	2	7.4	0	0.0	0	0.0	1	20.0	5
無回答	0	0.0	0	0.0	3	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3
Q5、講義内容は適切でしたか？															
そう思う	6	75	7	100.0	151	84.4	22	81.5	4	100.0	2	66.7	3	60	195
どちらでもない	0	0.0	0	0.0	13	7.3	1	3.7	0	0.0	1	33.3	1	20.0	16
そう思わない	1	12.5	0	0.0	2	1.1	1	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5
無回答	1	12.5	0	0.0	13	7.3	3	11.1	0	0.0	1	33.3	1	20	19
Q6、今後の研修についてどう思いますか？															
3ヶ月に一度行うべきである	1	12.5	1	14.3	29	16.2	2	7.4	2	50.0	0	0	1	20	36
半年に一度行うべきである	2	25	4	57.1	41	22.9	4	14.8	2	50.0	0	0	1	20	54
年に一度行うべきである	5	62.5	1	14.3	102	57	20	74.1	0	0.0	3	100.0	3	60.0	134
今後、行う必要は無い	0	0.0	0	0.0	2	1.1	1	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3
無回答	0	0.0	1	14.3	5	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6
Q7、インドネシアで授業研究を取り入れるべきですか？															
そう思う	8	100.0	6	85.7	155	86.6	23	85.2	3	75.0	1	33.3	5	100.0	201
どちらでもない	0	0.0	1	14.3	13	7.3	3	11.1	1	25.0	1	33.3	0	0.0	19
そう思わない	0	0.0	0	0.0	2	1.1	1	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3
無回答	0	0.0	0	0.0	9	5	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0	10
Q8、ご自分の町でも独自に授業研究会を開くことができますか？															
そう思う	6	75	6	85.7	94	52.5	19	70.4	3	75.0	0	0.0	0	0.0	128
どちらでもない	1	12.5	1	14.3	45	25.1	3	11.1	1	25.0	2	66.7	2	40.0	55
そう思わない	1	12.5	0	0.0	32	17.9	5	18.5	0	0.0	0	0.0	3	60.0	41
無回答	0	0.0	0	0.0	8	4.5	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0	8

%
99.6
0.4
0.0
0.0
98.3
0.43
1.3
0.0
95.3
2.1
1.7
1.7
91
6
2.2
1.3
83.7
6.9
2.1
8.2
15.6
23.2
57.5
1.3
2.6
86.3
8.2
1.3
4.3
55
23.6
17.6
3.4

Hasil Angket Workshop Lesson Study di Padang, Tanggal: 11.Agustus.2006.

	Jumlah Dosen		Jumlah Kepala Sekolah		Jumlah Guru		Jumlah Mahasiswa		Jumlah Pegawai Pemerintah		Jumlah Orang tua siswa		Jumlah Tanp pekerjaan		Jumlah Total	
	Jawaban yang Tepat		Jawaban yang Tepat		Jawaban yang Tepat		Jawaban yang Tepat		Jawaban yang Tepat		Jawaban yang Tepat		Jawaban yang Tepat		Jawaban yang Tepat	
	8	%	7	%	179	%	27	%	4	%	3	%	5	%	233	%
P1. Apakah menurut Anda workshop seperti ini akan berguna untuk peningkatan mutu pendidikan di SLB C?																
Ya	8	100.0	7	100.0	178	99.4	27	100.0	4	100.0	3	100.0	5	100.0	232	99.6
Kurang tahu	0	0.0	0	0.0	1	0.56	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.4
Tidak	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Tidak Menjawab	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
P2. Apakah Anda mendapat manfaat dari pembelajaran oleh guru Jepang(J-model) ?																
Ya	8	100.0	7	100.0	176	98.3	26	96.3	4	100.0	3	100.0	5	100.0	229	98.3
Kurang tahu	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.43
Tidak	0	0.0	0	0.0	2	1.1	1	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.3
Tidak Menjawab	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
P3. Apakah anda mendapat manfaat dari pembelajaran oleh guru Indonesia(I-model)?																
Ya	8	100.0	7	100.0	171	95.5	25	92.6	3	75.0	3	100.0	4	80.0	222	95.3
Kurang tahu	0	0.0	0	0.0	2	1.1	1	3.7	1	25.0	0	0.0	0	0.0	5	2.1
Tidak	0	0.0	0	0.0	3	1.7	1	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	1.7
Tidak Menjawab	0	0.0	0	0.0	3	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	4	1.7
P4. Apakah menurut Anda pembelajaran kolaborasi antara guru Jepang dan Indonesia (J+I) berhasil?																
Ya	7	87.5	7	100.0	166	92.7	23	85.2	4	100.0	1	33.3	4	80.0	212	91
Kurang tahu	1	12.5	0	0.0	9	5	2	7.4	0	0.0	2	66.7	0	0.0	14	6
Tidak	0	0.0	0	0.0	1	0.6	2	7.4	0	0.0	0	0.0	1	20.0	5	2.2
Tidak Menjawab	0	0.0	0	0.0	3	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.3
P5. Apakah menurut Anda isi seminar telah sesuai dengan tujuan workshop?																
Ya	6	75	7	100.0	151	84.4	22	81.5	4	100.0	2	66.7	3	60	195	83.7
Kurang tahu	0	0.0	0	0.0	13	7.3	1	3.7	0	0.0	1	33.3	1	20.0	16	6.9
Tidak	1	12.5	0	0.0	2	1.1	1	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	2.1
Tidak Menjawab	1	12.5	0	0.0	13	7.3	3	11.1	0	0.0	1	20	1	20	19	8.2
P6. Apakah menurut Anda workshop seperti ini perlu dilanjutkan?																
Perlu, 3 bulan sekali	1	12.5	1	14.3	29	16.2	2	7.4	2	50.0	0	0	1	20	36	15.6
Perlu, 6 bulan sekali	2	25	4	57.1	41	22.9	4	14.8	2	50.0	0	0	1	20	54	23.2
Perlu, setahun sekali	5	62.5	1	14.3	102	57	20	74.1	0	0.0	3	100.0	3	60.0	134	57.5
Tidak perlu dilanjutkan lagi	0	0.0	0	0.0	2	1.1	1	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.3
Tidak Menjawab	0	0.0	1	14.3	5	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	2.6
P7. Apakah menurut Anda lesson study dapat dilaksanakan di Indonesia?																
Ya	8	100.0	6	85.7	155	86.6	23	85.2	3	75.0	1	33.3	5	100.0	201	86.3
Kurang tahu	0	0.0	1	14.3	13	7.3	3	11.1	1	25.0	1	33.3	0	0.0	19	8.2
Tidak	0	0.0	0	0.0	2	1.1	1	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.3
Tidak Menjawab	0	0.0	0	0.0	9	5	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0	10	4.3
P8. Apakah menurut Anda, di kota anda juga dapat melaksanakan lesson study secara swadaya?																
Ya	6	75	6	85.7	94	52.5	19	70.4	3	75.0	0	0.0	0	0.0	128	55
Kurang tahu	1	12.5	1	14.3	45	25.1	3	11.1	1	25.0	2	66.7	2	40.0	55	23.6
Tidak	1	12.5	0	0.0	32	17.9	5	18.5	0	0.0	0	0.0	3	60.0	41	17.6
Tidak Menjawab	0	0.0	0	0.0	8	4.5	0	0.0	0	0.0	1	33.3	0	0.0	8	3.4

